

- 君津市では、令和元年の房総半島台風の倒木被害等から、山間部で長時間の停電・断水等の被害が引き起こされました。風倒木被害を未然に防止するため、本税をインフラ施設周辺の森林整備の推進に活用しています。
- 令和5年度までの実績。
 - ・ 水道施設周辺の電線がある市道沿いの伐採 2.44haを実施しました。
 - ・ インフラ施設周辺の森林整備 0.48haに補助事業を活用しました。

事業内容

1 インフラ施設周辺の森林整備

- ・ 電線等のインフラ施設の周辺20～30mの森林整備を実施しています。
また、数年後に同様の状況になることを防ぐため、伐採跡地には中低木を植栽します。

【事業費】 R2:11,429千円(全額譲与税) R3:20,040千円(全額譲与税)

R4:21,592千円(全額譲与税) R5:10,814千円(全額譲与税)

【実績】 整備延長 L=1,189m
高木及び竹伐採 A=2.44ha

2 災害に強い森づくり

- ・ 風倒木被害の多いインフラ施設周辺について、国県補助を活用し森林整備を行っています。

【事業費】 R2:1,073千円(うち譲与税 422千円) R3: 262千円(うち譲与税 157千円)

R4: 96千円(うち譲与税 57千円) R5: 6,745千円(うち譲与税 4,047千円)

【実績】 特殊地帯 0.48ha

令和2年度 大井地先



(実施前)



(実施後)

令和3～5年度 白駒地先



(実施前)



(実施後)

事業スキーム

1 インフラ施設周辺の森林整備



2 災害に強い森づくり



工夫・留意した点

森林整備の実施に当たり、地権者や電力会社と協定を結び着手しました。
また、伐採後は、中低木を植栽し電線への被害を防止します。

基礎データ

①令和5年度譲与額	30,946千円
②私有林人工林面積(※1)	5,334ha
③林野率(※1)	64.5%
④人口(※2)	82,206人
⑤林業就業者数(※3)	39人

※1：「2020農林業センサス」より、

※2、3：「R2年国勢調査」より